

# 龍ヶ崎の復興・5月

平成23年 4月30日発行  
発行 龍ヶ崎市回想法センター  
龍ヶ崎市平台 5-9-7  
電話・FAX 0297-65-4443  
e-mail pia-kaiso@etude.ocn.ne.jp  
h p www16.ocn.ne.jp/~piakaiso

## 余震が続いています如何ですか

### 輪が広がっています

原発の影響でしょうか、龍ヶ崎でも田植えの準備もなかなか進んでいませんでしたが、連休の前に田んぼにも水が入り始めました。

3月28日(火)参議院議員会館会議室で障害難病関係団体向け、震災対応の特別立法に向け「東北地方太平洋沖地震に対する立法措置につ



いての団体ヒアリング」が行われました。被災地には、障害をよく理解している支援者の存在は欠かせないというのが多くの障害者団体の意見でした。私事ですが、認知症の96歳の母、失語症の夫を抱える我が家では、この震災から沢山のことを学ばせていただきました。

### 皆で考えてゆきましょう

4月20日(水)第2回・龍ヶ崎市災害時要援護者避難支援対策協議会が開かれました。協議会は、住民自治組織から3名、防災関係機関から3名、福祉関係機関から9名、福祉事業者から8名、学識経験者から2名で構成されています。福祉事業者として龍ヶ崎市回想法センターも参加しております。

被災地では、事情を抱え避難所にも行けない高齢者や障害者を抱えた家族がライフラインの止まった、救援物資が届かない小さな避難所や自宅で暮らしていることが問題になっています。また、心の救援が追いつかず、助かった命を助けることができないことも大きな課題としてマスコミでも取り上げられています。自分の意思を伝えられない失語症の被災者のケアをと、4月25日(金)朝日新聞でも取り上げられうれしくなりました。この大震災が、障害を理解する輪の広がりになることを願うばかりです。

お年寄りや障害者の過しやすい避難所＝誰でも過しやすい避難所となるよう、国や県の意向ではなく、龍ヶ崎らしい避難支援対策ができるよう努力したいと思えます

## 5月の予定

回想ガイド活動は、3日(火)6日(金)、18(火)、20(金)  
昔の遊び体験教室は28日(土)です。田定規を使って田植えをします

開催場所は、歴史民俗資料館

開催時間は、13時30分～15時30分です